

# 教育訓練機関のみなさま

\*対象講座として指定を受ければ、講座の魅力はさらにアップ!\*

## 教育訓練給付金

受講希望者の増加が期待できます。  
ぜひ、厚生労働省への  
講座指定申請をご検討ください。

指定講座の修了者に、  
受講費用の最大80~20%<sup>\*1</sup>が  
雇用保険から支給される制度です。

\*1 2024年9月までに開講する講座は最大70%~20%を支給

キャリア+

スキルン

指定講座は、訓練機関にも受講生にもメリットがたくさん!

### メリット①

費用負担が  
軽減され  
受講しやすい  
講座に!

受講費用の一部が  
支給されるから、教育訓練給付金  
の指定講座を  
受講した方が  
お得ね♡



### メリット②

指定された講座は  
厚生労働大臣指定  
教育訓練講座  
検索システムに掲載!  
全国の受講希望者に  
見つけてもらえます。

再就職に役立つ  
資格の講座を  
検索サイトで  
見つけることが  
できました。



### メリット③

厚生労働大臣の  
指定講座として  
広告が可能!

資格取得率や  
就職率といった  
基準を満たして  
厚生労働大臣から  
指定を受けている  
講座だから、信頼  
できるってことだね!



講座指定申請の受付は4月と10月の年2回です。詳細は厚生労働省ホームページをご覧ください。(裏面参照)

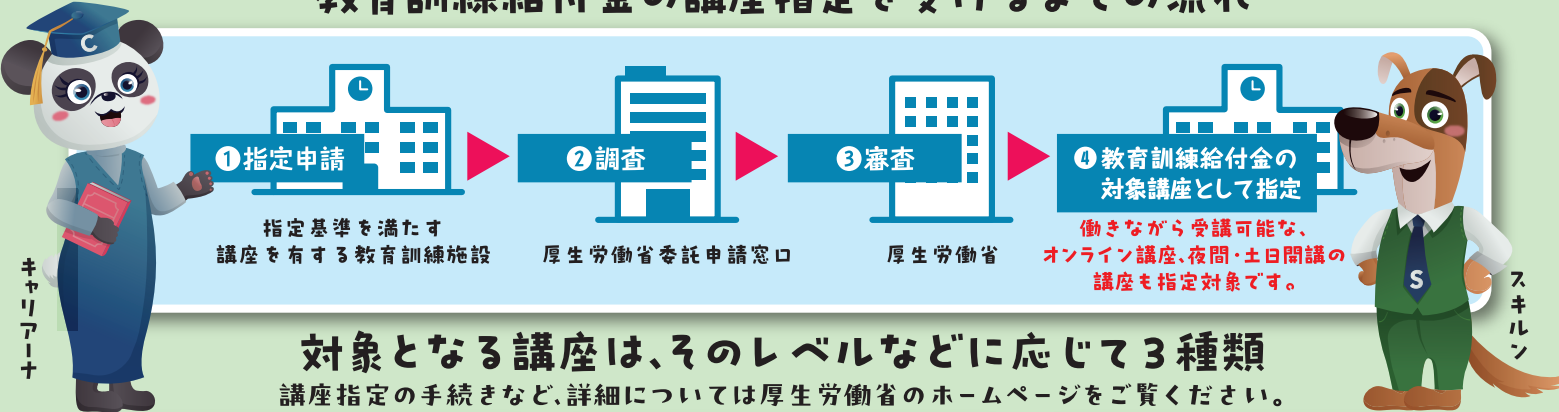
# さまざまな分野の教育訓練が、 教育訓練給付金の指定講座となっています。

教育訓練給付金の講座指定の対象となる主な資格・試験など

<b>輸送・機械運転関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇大型自動車第一種・第二種免許 ●●</li> <li>◇中型自動車第一種・第二種免許 ●●</li> <li>◇大型特殊自動車免許 ●●</li> <li>◇フォークリフト運転技能講習 ●●</li> <li>◇けん引免許 ●●</li> <li>◇一等無人航空機操縦士 ●●他</li> </ul>	<b>情報関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇第四次産業革命スキル習得講座 ●</li> <li>◇ITSSレベル2の資格取得を目指す講座 ●●</li> <li>◇ITパスポート ●</li> <li>◇Webクリエイター ●</li> <li>◇CAD利用技術者 ● 他</li> </ul>	<b>専門的サービス関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇キャリアコンサルタント ●●●</li> <li>◇社会保険労務士 ●●</li> <li>◇ファイナンシャル・プランニング技能検定 ●●</li> <li>◇税理士 ●●</li> <li>◇中小企業診断士 ●● 他</li> </ul>	<b>事務関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇Microsoft Office Specialist ●</li> <li>◇簿記検定(日商簿記) ●</li> <li>◇実用英語技能検定(英検) ●</li> <li>◇TOEIC、TOEFL iBT、IELTS ●</li> <li>◇登録日本語教員 ●● 他</li> </ul>
<b>医療・社会福祉・保健衛生関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇介護福祉士 ●●●</li> <li>◇社会福祉士 ●●●</li> <li>◇保育士 ●●●</li> <li>◇看護師・准看護師 ●●●</li> <li>◇はり師 ●●●</li> <li>◇美容師 ●●● 他</li> </ul>	<b>営業・販売関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇調理師 ●●●</li> <li>◇宅地建物取引士 ●●●</li> <li>◇インテリアコーディネーター ●</li> <li>◇パーソナルカラーリスト検定 ●</li> <li>◇国内旅行業務取扱管理者 ● 他</li> </ul>	<b>技術・製造関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇測量士補 ●●●</li> <li>◇電気工事士 ●●●</li> <li>◇自動車整備士 ●●●</li> <li>◇建築士 ●●</li> <li>◇技術士 ●●</li> <li>◇製菓衛生師 ●● 他</li> </ul>	<b>大学・専門学校等の講座関係</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇職業実践専門課程 ●</li> <li>◇職業実践力育成プログラム ●●</li> <li>◇キャリア形成促進プログラム ●●</li> <li>◇専門職学位 ●</li> <li>◇修士・博士 ● 他</li> </ul>

● 専門実践教育訓練 ● 特例一般教育訓練 ● 一般教育訓練

## 教育訓練給付金の講座指定を受けるまでの流れ



対象となる講座は、そのレベルなどに応じて3種類

講座指定の手続きなど、詳細については厚生労働省のホームページをご覧ください。

<b>専門実践教育訓練給付金</b> 最大で受講費用の80% <sup>※2</sup> [年間上限 64万円]を受講者に支給 専門実践 申請手続 検索	<b>特定一般教育訓練給付金</b> 最大で受講費用の50% <sup>※3</sup> [上限 25万円]を受講者に支給 特定一般 申請手続 検索	<b>一般教育訓練給付金</b> 受講費用の20% [上限 10万円]を受講者に支給 一般教育訓練 申請手続 検索
---	---	--

※2 2024年9月までに開講する講座は最大で受講費用の70% (年間上限56万円)を支給 ※3 2024年9月までに開講する講座は受講費用の40% (上限20万円)を支給

教育訓練の受講希望者向け  
厚生労働大臣指定教育訓練講座検索システム

教育訓練給付金 講座検索 検索

